

協働通信

地域活動に携わる

地域おこし協力隊

人口減少や高齢化が進む地域において、地域力の維持や強化を図るためには、担い手となる人材の確保が重要な課題です。一方で、都市住民には、本市のような豊かな自然環境や歴史、文化などに恵まれた地域で生活しながら、地域社会へ貢献したいという方も増えています。

そこで本市は、意欲ある都市住民を「地域おこし協力隊」の隊員として受け入れ、協働のまちづくりなど地域活動に携わりながら、地域おこしに取り組み人材の定住・定着を図る「都留市地域おこし協力隊推進事業」に取り組んでいます。本年5月から地域おこし協力隊として活動して長谷美奈さんと河野格さんを紹介します。

長谷美奈さん（三吉地域在住）

兵庫県淡路島生まれ、横浜市出身です。隊員になる前は静岡県にある環境教育事業所で、エコツアーや自然体験プログラムの企画と実施をしていました。2年ほどオーストラ



- ▽都留市まちづくり
市民活動支援
センター
上谷2-1-15
- ▽開館
月～金曜日(祝日除)
8:30～17:30
- ▽問合先
☎(46)5236
FAX(46)5237
E-mail:shien@city.
tsuru.yamanashi.jp



■長谷さんがコーディネートした都留市見学エコツアーの様子

リアで環境の勉強をしていたこともあり、外国人対象のプロジェクトを担当することが多くありました。子ども向けの野外料理教室などもやっていました。

都留に来て3カ月が過ぎましたが、おいしい水あり、川あり、日本的な町並みあり、おいしいうどんあり、大学あり、そして親切な人たちと、街と田舎の魅力がぎゅっとつまったところだと感じています。最近では、東京発着の都留市見学エコツアーのコーディネーターや地域のお祭りでの自然体験プログラ



■第1回「つながるエコカフェ」で環境やまちづくりについて参加者の皆さんと意見交換

ラムを実施しました。

秋には、戸沢地区の民家に、都留の食を味わえる場を開く予定です。今、そのための準備をしています。民家には、小さなカフェを設け、地元の野菜と穀物を使った料理を提供します。地域の方はもちろん、県外からの方々にも来てもらえる場になりたいと考えています。

このいなる

河野格さん（宝地域在住）

埼玉県出身で、都留文科大学を卒業しました。隊員になる前は自然体験活動の指導者として子どもたちとキャンプをしたり、富士山のガイドをしたりしていました。また、バンブーラッシュで初等教育の普及を目指す、国際協力活動にも従事していました。

隊員になってからは、住民同士が、環境やまちづくりに関して意見交換し、環境力と地域力を高め合うことを目的



■左から長谷さん、清水センター長、河野さん

とした「つながるエコカフェ」を、都留市エコハウスで実施しています。富士山と、森と川と木々と草と畑と田んぼのなかに身を置いて生活していることに幸せを感じています。「人と暮らして自然が折り重なる」ところが都留の魅力ではないかと考えています。

今後は、地域活動、市民活動への積極的参加や「つながるエコカフェ」を通して、環境問題に対する知識をさらに高めていきたいです。また、都市部との交流を目的に、エコツアーや自然体験活動の受け入れ、都留の農産物のアピールなども行っていきます。

**地域おこし協力隊と
市民活動支援センター**

地域おこし協力隊員は、市民活動支援センターを拠点とし、センター長とともに、協働のまちづくりにも携わります。隊員は、協働のまちづくり推進会の企画に参加したり、事務の補助を行ったりします。まちで見かけた際にはぜひ声をお掛けください。